

全体			2016	2017	2018	2019	2020	資料 1 - 2	
国立公園 満喫プロジェクト 全体の進め方			<先進事例の集積> <プロモーションの展開>			<8公園での本格展開> <先進事例の水平展開>			
			先行8公園選定	地域協議会設立	ステップアッププログラム（SUP）12月策定	SUPの実施 満足度等の質の指標開発	SUPの実施と随時見直し プロジェクト全体中間評価(夏頃)	SUPの実施と随時見直し 中間評価を踏まえた事業改善	SUPの実施と随時見直し 今後の進め方の検討
			有識者会議設立		先行8公園での成果・知見を他の公園に展開				
訪日外国人 国立公園利用者数 (万人)			490 (2015年)	546 (前年比11%増)	600 (前年比10%増)	(708) (前年比18%増)	(843) (前年比19%増)	1000 (前年比19%増)	
民間活用によるサービスの向上	上質宿泊施設の誘致 (グランピング含む)		  写真提供：スノーピーク	専門家による上質な宿泊施設候補地調査	民間事業者と連携したキャンプ場改革の検討（日光・大山隠岐等）	上質な宿泊施設の公募 事業者の選定 国立公園グランピングの試行	民間企業による事業化	施設開業準備 国立公園における宿泊施設の多様化の実現	
					国立公園における宿泊施設のあり方検討	民間事業者の投資を呼び込むため、順次、制度見直し			
	全体			各地域で試行的に取組を展開	順次水平展開				
	カフェ併設			川湯エコミュージアムセンター・カフェ導入に向けた内部改装(阿寒摩周)	川湯EMC・カフェ試験導入	川湯EMC・カフェ本格導入	最高の自然をゆったりと楽しめる環境の充実		
				那須平成の森フィールドセンターへの地元カフェ試験出店(日光)	本格出店				
ツアーデスク設置		那須VCにおけるアクティビティ情報の一元紹介(日光)	中禅寺湖畔における外国人観光案内所の設置	大山寺地区にツアーデスク設置(大山隠岐)	川湯EMCツアーデスク機能試験導入(阿寒摩周)	ツアーデスク機能導入			
						凡例 全公園での取組 先行8公園での取組			

全体		2016	2017	2018	2019	2020
受入環境の整備	コンテンツの磨き上げ・ 受入体制強化	コンテンツのリストアップ 	コンテンツの磨き上げと事業者のレベルアップ	コンテンツ集づくり、旅行会社等への提供 モデルルートづくり	商品化・販売力強化等の支援、地域プロモーションの強化 JNTO等と連携した一括情報サイトの構築、キャンペーン展開	高品質の自然プログラムが充実、一括サイト構築による誘客力強化
	引き算の景観改善		日光東照宮周辺（東武日光駅～神橋間）電線地中化（日光） 大山寺地区での廃屋撤去/「(仮称)山の駅」整備（大山隠岐） 長者原地区電線移設（阿蘇くじゅう） 川湯温泉再整備計画策定（阿寒摩周） 十和田湖畔の景観等ガイドライン策定(十和田八幡平) 十和田湖畔廃屋撤去の具体的手法検討	日光湯元の廃屋撤去/園地整備（日光） 廃土地権利制限整理・譲渡 所有者等との調整	大山寺地区電線地中化（大山隠岐） 川湯温泉の廃屋撤去/園地整備 廃屋撤去/園地整備	自然そのものを堪能できる眺望/街並み形成
	基盤整備 （多言語対応、老朽化対応等）		直轄ビジターセンターの重点多言語化 阿寒摩周 日光・伊勢志摩・大山隠岐 外国人目線での多言語標識/ICT歩道/老朽施設更新等の基盤整備/トイレ洋式化	十和田八幡平・阿蘇くじゅう・霧島錦江湾・慶良間諸島		外国人がストレスフリーで楽しめる環境整備
	人材育成		外国語対応ガイド育成のための研修カリキュラム検討、試行 各地域で試行的に取組を展開	カリキュラムの見直し、教材の拡充、研修実施 順次水平展開	全公園へ展開。教材などの公開によるさらなる拡充	インバウンド対応可能な充実したガイド
	利用者による保全の仕組みづくり	  	マリモ利用のあり方について方針策定(阿寒摩周) 十和田信仰体験ガイド仕組み策定(十和田八幡平) 利用者負担による草原維持の仕組み構築(大山隠岐) オサノジョウオ保全ツアー/大山山頂保全ツアー検討(大山隠岐)	環境協力金上乘せマリモ観察ツアーの試験開始 旧修験道の設計新規整備着手 ロッカー・シャワー使用料徴収開始（大山隠岐） 美ら海税（入島税）導入（慶良間諸島）	ツアーの本格実施/環境保全協力金の水草除去、生育状況調査等への活用 整備完了、ガイド付き限定利用の開始/環境保全協力金の徴収	利用者負担による受入環境整備の更なる促進
	プロモーション	ターゲット、ブランドの検討 オフィシャルパートナー 第1回締結	第2回締結 (31社)	ターゲット、ブランド設定 国立公園マーク発表 第3回締結 SNS等を活用した発信・拡散、ツーリズムEXPO等でのPR	国立公園のイメージ定着のための情報発信 具体的コンテンツに基づくキャンペーン	外国人へのナショナルパークブランドの定着



国立公園満喫プロジェクト 中間評価について

1. 中間評価の狙い

(1) 中間評価結果を踏まえアクションプランを策定

- これまでの取組や有識者からの指摘（＝中間評価）を踏まえて、満喫プロジェクトの推進における今後の方針を整理。
- 公共施設の民間開放、プロモーションなどの施策単位で指標を設定し、2020年1000万人目標から逆算した満喫プロジェクト全体のアクションプランを夏に策定。

(2) 各公園での取組のさらなる推進

- 先行8公園について、良い取組、強化・改善すべき取組を有識者からアドバイスいただき、各公園に対してフィードバック。
- 中間評価の結果を踏まえて、各公園でステップアッププログラムを改訂

2. 中間評価の流れ

中間評価の枠組み・質の指標等議論

3月12日

有識者会議委員先行 8 公園視察
先行 8 公園ごとに地域協議会を経て自己評価

～平成30年
6月

これまでの取組・評価と今後の予定について報告

(アクションプランの素案 + 先行 8 公園ステップアッププログラム個別評価等。
先行 8 公園は地域から報告)

平成30年
7月頃

有識者会議での指摘

平成30年
8月頃

アクションプラン
(満喫プロジェクト全体の今後の方針)

中間評価のとりまとめ文書
(評価結果部分 + 委員指摘)

アクションプランに沿った施策を順次開始

ステップアッププログラムの見直し

平成30年内
3

4. 中間評価に使う指標と目標

	全公園	先行8公園 全体	先行8公園 ごと
(1) 訪日外国人国立公園利用者数	○	○	○
490万人(2015年) → 1000万人(2020年目標)	訪日外国人 消費動向調査	訪日外国人 消費動向調査	訪日外国人 消費動向調査
質の指標 ※ 値を継続的に把握。			
1) 国立公園での訪日外国人旅行消費額		△	△
		国立公園 訪問者アンケート	国立公園 訪問者アンケート
2) 国立公園周辺外国人延べ宿泊者数		△	△
		国立公園 訪問者アンケート	国立公園 訪問者アンケート
3) 国立公園での外国人リピーター率		△	△
		国立公園 訪問者アンケート	国立公園 訪問者アンケート
4) 先行8公園での満足度		△	△
		国立公園 訪問者アンケート	国立公園 訪問者アンケート

△…今後、調査精度を上げていくことが必要

5. 中間評価のための資料構成（現時点案）

- （１）国立公園満喫プロジェクトの今後の方向性
- （２）国立公園満喫プロジェクトの指標と目標
- （３）国立公園満喫プロジェクトの枠組み
- （４）全国的な取組と主要な取組
- （５）地域主導の取組（先行8公園個別の取組）
- （６）地域主導の取組（+3公園個別の取組）
- （７）モバイルアンケートによる評価

6. 「(4)全国的な取組と主要な取組」の構成案と対応する評価指標(現時点案)

構成案		個別指標例
1) 質の指標開発		取得サンプル数(1公園当たり) モバイルアンケートの結果を踏まえた改善事例
2) 関係省庁との連携		満喫Pに関係する各省庁の交付金活用実績 満喫Pに関係する各省庁事業実績 国際観光旅客税(仮称)による事業実績
3) 民間活用によるサービス向上		
	① 多様な宿泊環境の提供	4つ星以上の宿泊施設数/国立公園内グランピング事業者数
	② 公共施設の民間開放	先行8公園VC来訪者数/先行8公園利用者満足度
4) 受入環境の整備		
	① コンテンツの磨き上げ・受入体制強化	日本の国立公園らしい、自然や自然に支えられた暮らし・文化などを体験できる磨き上げたコンテンツ数/お勧めモデルコース数/ツアーデスクの設置数
	② 引き算の景観改善	廃屋撤去を実施できた地区数
	③ 基盤整備	先行8公園VC多言語化改修率/先行8公園トイレ洋式化率
	④ 人材育成	育成支援地域数(集合研修参加地域数)
	⑤ 利用者負担による保全の仕組み作り	利用者負担金額 入域料等の新規の仕組みの実施数
5) プロモーション		国立公園公式Facebook フォロワー/いいね!数 国立公園公式Facebook フォロワーに占める外国人ユーザーの割合 国立公園ポータルサイトウェブサイトPV数
6) 体制強化		現地レンジャー数、増員による成果事例

先行8公園からの報告様式 **周**国立公園 満喫プロジェクト進捗状況

赤字は実施済の取組

火山と森と湖が織りなす原生的な自然を堪能する

H29.8 公園名変更
(数値目標) ~ 訪日外国人利用者数 6.3万人(2015年) → **15万人(2020年)** ~

特徴①

原生的な自然で過ごす「上質な時間」

眺望や居心地のよい宿泊施設、展望施設、カフェでの滞在、それぞれ特色の異なる温泉での保養など、原生的な自然の魅力を実感しながら上質な時間を過ごす



H30年夏の川湯エコミュージアム**センターへの民間カフェ導入**(試行)を目指し、地元調整中



阿寒湖畔における**富裕者層をターゲットとした宿泊施設の誘致**に向け、地元市及び民間において検討着手



川湯温泉街の再生に向け、地元町において**再整備計画**を策定中 (H29年度内に策定)

特徴②

原生的な自然の「新たな活用」

カヌーやトレッキング、バードウォッチングなど、原生的な自然への新たなアプローチも含めたローインパクトなアクティビティを通じ、自然の雄大さやパワー、生きもののたくましさ直接ふれる



マリモ観察ガイドツアー実施に向けて、地元関係者や研究者からなるPTを設置 (H29,7) し検討を開始。H30夏以降にツアー試行開始予定



阿寒湖南岸における新たな歩道 (H31整備予定) や雲海が楽しめる歩道の再整備 (H29整備) など、**上質な利用のための施設整備の推進**



オンネトー湖岸の静かな環境を生かした**ディグラビングの導入**等、個人旅行者の受入環境整備に向けた検討を開始



地域の魅力を生かしたロングトレイルの設定  サイクリングロードの設定



H29.9に日本旅行業協会とともに**ファムトリップ**を実施

特徴③

「アイヌ文化」の体感

古くから伝わるアイヌの祭事や伝統文化など、我が国の先住民族であるアイヌの文化を体感する



観光庁との連携の下、阿寒湖温泉において「**アイヌアート まちなかミュージアム**」を推進中



アイヌ文化を基調とした**夜のデジタルアートイベント**の開催 (H30から)



アイヌコタン



ビューポイント

公園全体の取組



屈斜路湖

川湯温泉・硫黄山



阿寒湖



摩周湖



オンネトーからみた雌阿寒岳と阿寒富士

オンネトー・雌阿寒岳



阿寒湖でのカヌーツアー

至 釧路空港

新たな魅力の地につながる歩道

国立公園区域

ビューポイント

摩周第一展望台からの眺め

阿寒国立公園

〇〇国立公園 満喫プロジェクト 中間評価

目標の達成状況

●●についてさらなる加速化が必要

●総評

＜定量評価（これまでの取組の進捗・成果、加速化・強化が必要な取組等）、定性評価（目標進捗状況）の概要を記載＞

●訪日外国人国立公園利用者数(2020年目標 ○万人)

2015年	2016年	2017年
○万人	→ ○万人	→ ○万人
(●%)	(●%)	(●%)

() は標準誤差

●●により増加した

●その他SUPで独自に定めた目標

~~~~~

#### ○質の指標

●国立公園での訪日外国人旅行消費額

●国立公園周辺外国人延べ宿泊者数

●国立公園での外国人リピーター率

●満足度

## これまでの成果

### ●●地域で利用者数が○倍に

●●

＜成果の出ている取組と成果（見込み含む）について記載＞

●●

●●

●●

## 加速化・強化が必要な取組

### ●●を●●な空間に

●●のデータから、●●を強化することが消費額向上に有効。●●と●●の連携を強化しつつ取組を強化

＜加速化・強化が必要な取組について記載＞

●●

●●

＜上記「目標の達成状況」「これまでの成果」「加速化・強化が必要な取組」の記載の理解に参考となる写真、図表を記載＞

| 阿寒摩周                             | 個別目標                                                                                                              | 2016                                                                                                                                                                            | 2017                                                                                                                            | 2018                                                                                   | 2019                                                                                      | 2020                                                                                                   |
|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 訪日外国人<br>国立公園<br>利用者数（万人）        |                                                                                                                   | 利用者数 5.8                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                 |                                                                                        |                                                                                           | 利用者数 15                                                                                                |
| 特徴①<br>原始的な自然<br>で過ごす<br>「上質な時間」 | 2019年<br>川湯エコミュージアムセン<br>ター（EMC）併設カフェ本<br>格開業<br><br>2019年<br>川湯EMCツアーデスク設置<br><br>2020年<br>先行地域での廃屋撤去            |  阿寒湖畔エコミュージアムセン<br>ター（EMC）・カフェ導入に<br>向けたつくり空間造成                                                | 阿寒湖畔EMC・コーヒー提供<br>方法の検討<br><br>川湯EMC・カフェ導入に<br>向けた内部改装<br><br>川湯温泉地区再整備<br>計画策定（弟子屈町）                                           | 阿寒湖畔EMC・コーヒー等の提供<br><br>川湯EMC・カフェ試験導入、<br>ツアーデスク機能試験導入<br><br>廃屋ホテル1棟及び土地<br>権利制限整理・譲渡 | 川湯EMC・カフェ本格導入、<br>ツアーデスク機能導入<br><br>廃屋ホテル1棟の撤去及び園地整備                                      | 川湯EMC・カフェ本格導入、<br>ツアーデスク強化                                                                             |
| 特徴②<br>原始的な<br>自然の<br>「新たな活用」    | 2019年<br>オンネトー野営場デイグラ<br>ンピング本格開始<br><br>2019年<br>環境協力金上乗せマリモ<br>観察ツアー本格開始<br><br>2020年<br>阿寒湖畔歩道（ボッケ〜滝<br>口）整備完了 |   写真提供：スノーピーク | ファムトリップ<br>アンケート調査結果を踏まえたコンテンツ磨き上げ<br><br>オンネトー野営場<br>デイグランピング導入検討<br><br>和琴半島野営場<br>グランピング導入可能性検討<br><br>マリモ利用のあり方について<br>方針策定 | オンネトー野営場<br>デイグランピング試行<br><br>環境協力金上乗せマリモ<br>観察ツアーの試験開始                                | オンネトー野営場<br>デイグランピング導入<br><br>検討結果を踏まえた更なる展開<br><br>ツアーの本格実施、環境保全協力金の水草除去、<br>生育状況調査等への活用 |                                                                                                        |
| 特徴③<br>「アイヌ文化」<br>の体験            | 2017年<br>阿寒湖畔EMC展示改修完了                                                                                            |           | 阿寒湖畔歩道（ボッケ〜<br>滝口）環境調査                                                                                                          | 阿寒湖畔歩道（ボッケ〜<br>滝口）設計                                                                   | 阿寒湖畔歩道（ボッケ〜滝口）整備                                                                          | 「アイヌアートまちなかミュージアム」推進 @ 阿寒湖温泉<br><br>アイヌ文化を基調とした夜のデジタルアートイベント開催 @ 阿寒湖温泉<br><br>阿寒湖畔EMC展示改修<br>（アイヌ展示含む） |



# 中間評価に関わる 各種調査の結果について



- 
- 1. 中間評価に用いる指標と実施調査**
  - 2. 調査方法**
  - 3. 指標に関わる推計結果**
  - 4. 国立公園訪問者アンケートの手法改善**
  - 5. 国立公園訪問者アンケート各公園の結果**  
(慶良間諸島国立公園)

# 1. 中間評価に使う指標と実施調査

|                                | 全公園             | 先行8公園<br>全体      | 先行8公園<br>ごと      |
|--------------------------------|-----------------|------------------|------------------|
| <b>(1) 訪日外国人国立公園利用者数</b>       | ○               | ○                | ○                |
| 490万人(2015年) → 1000万人(2020年目標) | 訪日外国人<br>消費動向調査 | 訪日外国人<br>消費動向調査  | 訪日外国人<br>消費動向調査  |
| 質の指標 ※ 値を継続的に把握。               |                 |                  |                  |
| <b>1) 国立公園での訪日外国人旅行消費額</b>     |                 | △                | △                |
|                                |                 | 国立公園<br>訪問者アンケート | 国立公園<br>訪問者アンケート |
| <b>2) 国立公園周辺外国人延べ宿泊者数</b>      |                 | △                | △                |
|                                |                 | 国立公園<br>訪問者アンケート | 国立公園<br>訪問者アンケート |
| <b>3) 国立公園での外国人リピーター率</b>      |                 | △                | △                |
|                                |                 | 国立公園<br>訪問者アンケート | 国立公園<br>訪問者アンケート |
| <b>4) 先行8公園での満足度</b>           |                 | △                | △                |
|                                |                 | 国立公園<br>訪問者アンケート | 国立公園<br>訪問者アンケート |

△…今後、調査精度を上げていくことが必要



## 2－1．調査方法（訪日外国人消費動向調査）

|         |        | (1) 訪日外国人国立公園利用者数                                                                                                                                                                                   |
|---------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 既存統計の概要 | 調査名    | 観光庁『訪日外国人消費動向調査』                                                                                                                                                                                    |
|         | 実施手法   | 調査員による聞き取り                                                                                                                                                                                          |
|         | 調査場所   | 18空港                                                                                                                                                                                                |
|         | 調査対象   | 日本を出国する <u>訪日外国人客</u>                                                                                                                                                                               |
|         | 主な調査事項 | 回答者の属性（国籍、性別、年齢等）、訪日目的、 <u>主な訪問先</u> 、宿泊地、消費額など                                                                                                                                                     |
|         | サンプル   | 年間38,840s（2016年調査）                                                                                                                                                                                  |
|         | 調査時期   | 四半期                                                                                                                                                                                                 |
| 推計方法    | 推計方法   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各公園の<u>訪問率</u>を四半期別及び国籍別に求める。</li> <li>2. 訪日外国人旅行者数（JNTO）の四半期別の国籍構成に合わせる。</li> <li>3. 訪日外国人旅行者数の総数に各公園の訪問率を乗じ、年間の訪日外国人利用者数（延べ利用者数、実利用者数）を推計する。</li> </ol> |

## 2-2. 調査方法（国立公園訪問者アンケート①）

### （1）国立公園訪問者アンケートの実施概要

#### a) 実施手法

- ・ **モバイル方式**（現地で観光客自身がスマホ等で回答）および**現地聴き取り方式**（紙調査票）
- ・ 言語は、日本語・英語・韓国語・繁体字・簡体字に対応
- ・ 周知方法は公園ごとに様々な手法を試行

#### b) 実施時期

- ・ 2017年9月頃より順次実施。2020年まで継続予定。

#### c) 回収数

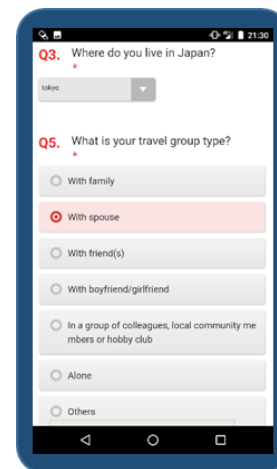
- ・ 外国人 1,097票
- ・ 日本人 2,350票 ※公園別詳細は次頁に記載

#### d) 調査項目

- ・ 公園訪問の内容  
活動／訪問箇所／**1) 消費額**／**2) 宿泊数**／**3) 訪問回数** 等
- ・ 訪問に対する意識  
**4) 満足度**（7段階）／満足（自由記述）／改善点（自由記述） 等
- ・ 回答者属性  
性・年代／職業／世帯収入／同行者／訪日回数 等

#### e) 活用方法

- ・ 2018年1月までのデータを中間評価に活用。その後も地域協議会にフィードバック



## 2-2. 調査方法（国立公園訪問者アンケート②）

### （2）国立公園訪問者アンケートの回収データ（2017年度）

|             |     | 阿寒摩周 |     | 十和田八幡平 |     | 日光  |     | 伊勢志摩 |     | 大山隠岐 |     | 阿蘇くじゅう |     | 霧島錦江湾 |     | 慶良間諸島 |     |
|-------------|-----|------|-----|--------|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|
|             |     | 日本語  | 外国語 | 日本語    | 外国語 | 日本語 | 外国語 | 日本語  | 外国語 | 日本語  | 外国語 | 日本語    | 外国語 | 日本語   | 外国語 | 日本語   | 外国語 |
| WEB<br>留め置き | 8月  | 0    | 0   | 0      | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0    | 0   | 0      | 0   | 0     | 0   | 198   | 39  |
|             | 9月  | 3    | 1   | 9      | 0   | 30  | 14  | 1    | 0   | 2    | 2   | 22     | 2   | 12    | 1   | 233   | 62  |
|             | 10月 | 14   | 21  | 31     | 19  | 44  | 8   | 14   |     | 9    | 9   | 23     | 8   | 3     | 5   | 270   | 67  |
|             | 11月 | 9    | 8   | 7      | 2   | 73  | 8   | 21   | 8   | 14   | 3   | 15     | 3   | 7     | 5   | 197   | 47  |
|             | 12月 | 5    | 10  | 8      | 0   | 12  | 3   | 24   | 14  | 7    | 4   | 10     | 13  | 8     | 4   | 127   | 28  |
|             | 1月  | 10   | 96  | 19     | 4   | 77  | 29  | 9    | 3   | 5    | 5   | 48     | 15  | 9     | 5   | 73    | 7   |
|             | 2月  | 23   | 23  | 8      | 4   | 17  | 3   | 0    | 0   | 0    | 3   |        | 8   | 6     | 1   | 0     | 0   |
| 計           |     | 64   | 159 | 82     | 29  | 253 | 65  | 69   | 25  | 37   | 26  | 118    | 49  | 45    | 21  | 1098  | 250 |
| 聴き取り        | 計   | 0    | 0   | 133    | 31  | 0   | 120 | 174  | 81  | 117  | 95  | 219    | 78  | 65    | 222 | 0     | 0   |
| 総計          |     | 64   | 159 | 215    | 60  | 253 | 185 | 243  | 106 | 154  | 121 | 337    | 127 | 110   | 243 | 1098  | 250 |

- 今年度データは、以下理由から各公園の訪問者全体の姿を表すものにはなっていない  
ことに留意して結果を見る必要がある。

- ① 調査データが9月以降のデータのみであること（先行実施の慶良間諸島は8月開始）
- ② 次年度以降に実施する効率的な手法を検討するため、複数の手法を同時に実施して手法別の回収状況・コスト等の検証を行ったため、
  - － 各月間の回収データに偏りが出ていること
  - － 各公園内のエリア間で回収データに偏りが出ていること
  - － 回答者の選別が無作為抽出になっていないこと

- 次年度は上記の偏りを改善した上で、年間でのデータ収集を行う予定。